

薬物療法を行う医師を中心とした  
チーム医療

薬だけに頼らない  
渡部名誉院長式  
治療法

田宮病院  
統合失調症  
治療センター  
のご案内



# 統合失調症を乗り越える 正しい知識と最新治療を提供します！

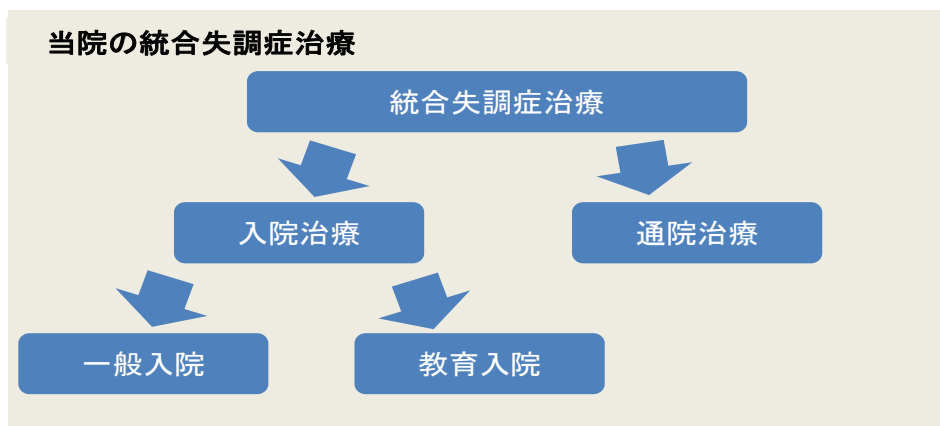
## ●統合失調症について

- 統合失調症は・・・100人に1人の割合で発症する、よく見られる病気です。
- 統合失調症は・・・**脳の機能的異常によっておこる病気です（脳の病気）。**
- 統合失調症は・・・心や行動の異常現象（幻聴・妄想・興奮・ひきこもりなど）が症状として現れる病気です（心の病気）。
- **統合失調症は・・・集中できない、記憶力が落ちる等の認知機能の低下がみられます。**
- 統合失調症は・・・早期発見・早期治療が大切な病気です。
- 統合失調症は・・・長期間治療を続けていく必要がある病気です（慢性の病気）。

統合失調症は・・・脳とこころの病気ですから、統合失調症の治療では、脳というからだの器官の病気として、脳に作用しドーパミンのはたらきを調整する物質である薬（抗精神病薬）を用いた治療と、こころの病気としての心理社会的・人間関係的側面からの治療が必要であり、当院の渡部名誉院長が提唱する「**教育 - 対処 - 相談モデル**」で治療するのが効果的です。

## ●診療の流れ

当院の統合失調症治療は、図のようになります。通院と一般入院については、すべての精神科医師が担当して行いますが、教育入院については、渡部名誉院長が担当します。患者・家族心理教育は、通院・一般入院・教育入院のいずれの場合でも参加することができます。



## ●統合失調症治療センターの患者・家族心理教育

当院では統合失調症治療センターにて渡部名誉院長を中心にチーム医療を行っています。患者心理教育として6回1クールの「統合失調症に負けないぞ教室」とエンドレスの「希望の会」を、家族心理教育として7回1クールの「家族教室」とエンドレスの「みすみ会（継続家族教室）」を実施しています。内容は次のとおりです。

## 統合失調症に負けないぞ教室

統合失調症の治療されている方を対象とした患者心理教育です。6回1クール（毎週水曜日／14時00分～15時00分）の認知集団精神療法（10人程度）として統合失調症治療センターで行っています。

多くの仲間と一緒に、病気からの回復に向けて、頑張っていきましょう。

- ・第1回 幻聴君と妄想さんを語る会①
- ・第2回 幻聴教室
- ・第3回 新しい集団精神療法
- ・第4回 幻聴君と妄想さんを語る会②
- ・第5回 栄養健康教室
- ・第6回 フォーラムS



## 希望の会(当事者の会)

「統合失調症に負けないぞ教室」を修了された方が対象となる会です。

第4木曜日13時30分～14時30分に統合失調症治療センターで行っています。

継続的に渡部名誉院長や病院職員・なじみのメンバーに、生活の中での困りごとを相談することが出来ます。病気だけにとらわれず、自分らしく『希望』ある生活を送るために皆さんで知恵を出し合っています。

※現在、新型コロナウイルスの影響もあり、中止しております。

## 家族教室・家族SST

統合失調症の治療をされている方のご家族様を対象とした教室です。

下記のような8回を1クールとして、第1・3木曜日13時30分～15時に統合失調症治療センターで行っています。統合失調症治療では、ご家族様が統合失調症という病気と症状を理解し、患者様をうまくサポートできるようになることが大切です。

多くのご家族様（毎回15人程度）と一緒に頑張っで勉強していきましょう。

当教室では、勉強だけでなく家族間交流も大切にしています。

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 第1回 脳の疾患       | 第2回 原因と経過 |
| 第3回 治療         | 第4回 薬物療法  |
| 第5回 リハビリテーション  | 第6回 家族の役割 |
| 第7回 幻覚・鎮静の擬似体験 |           |



※途中参加は可能ですが、第7回からの参加は出来ません。

【家族SSTについて】

家族教室終了後、15:15～16:00まで行われる教育入院者のご家族様を対象としたプログラムです。職員を交えながら他のご家族様と一緒に、様々な困りごとに対する対処方法を考えます。家族教室に比べて、より家族間交流を大切にしています。

※現在、新型コロナウイルスの影響もあり、中止しております。

## みすみ会(継続家族教室)

統合失調症の治療をされている方のご家族様の会で、「家族教室」修了者を対象としています。第2木曜日（14時30分～16時）に統合失調症治療センターで行っています。第1部では渡部名誉院長が司会し、統合失調症治療に関する話と質疑・応答、家族間交流を行っています。第2部では、ご家族様同士で作り上げ、仲間と一緒に勉強し、交流を深めていく時間となっております。患者様の回復にご家族様の力はとても大切なことです。継続的にご参加いただき、気持ちの荷下ろしをしていきましょう。

※現在、新型コロナウイルスの影響もあり、中止しております。

## ●教育入院について

当院における統合失調症の教育入院は、糖尿病や高血圧症の治療で行われる教育入院と全く同じ考えで行われています。つまり、患者様に教育入院について了承を得た上で入院して頂き、疾病への理解を深める教育を行いながら、薬物調整と並行して治療を進めていきます。その際、ご家族様にも治療に参加して頂き、一緒に勉強したり、患者様とスタッフを交えて話しあったりします。

教育入院の対象となるのは、病識を獲得できていないことが原因で治療効果が乏しく、お薬もしっかり飲んでいないために病状の不安定な患者様です。入院・外来通院等、現在の状況は問いません。患者心理教育を受け、統合失調症の勉強をしながら調子を取り戻そうという治療法であり、教育入院は、将来を見据えての前向きな明るい入院といえます。

教育入院は、渡部名誉院長が担当しています。

概要は下記のとおりです。



## 教育入院のプログラム

の枠は外来通院の方も利用できます。

	月	火	水	木	金	土
第0週				入院		
第1週			統合失調症に 負けないぞ教室	家族教室 家族SST ※1	作業療法 ※5	SST
第2週			認知機能リハ	身体的 コーピング法	統合失調症に 負けないぞ教室	みすみ会 ※2
第3週	認知機能リハ	身体的 コーピング法	統合失調症に 負けないぞ教室	家族教室 家族SST ※1	作業療法	SST
第4週	認知機能リハ	身体的 コーピング法	統合失調症に 負けないぞ教室	希望の会 ※3	作業療法	SST
第5週	認知機能リハ	身体的 コーピング法	統合失調症に 負けないぞ教室		作業療法	SST
第6週	認知機能リハ	ダイエット教室	統合失調症に 負けないぞ教室	〔 患者・家族 合同面接 〕 ※4		退院

※1「家族教室」は教育入院の方の参加は必須で、その他の方は参加自由のオープン形式です。

※2「みすみ会」は「家族教室」修了後のご家族の集いです。

※3「希望の会」は「統合失調症に負けないぞ教室」修了後の患者様の集いです。

※4「患者・家族合同面接」の日程は変更となる可能性があります。

※5「作業療法」は月～金曜日の午前、毎日行っています。毎週木曜日の午後にもプログラムが入ります。

※現在、新型コロナウイルスの影響もあり、外来の統合失調症に負けないぞ教室、家族教室、希望の会、みすみ会を中止しております。収束次第再開を考えておりますのでご了承ください。

# ●各種パスについて

教育入院治療では、1.5ヶ月間のクライアント・パスを、退院した後の通院治療ではリカバリー・パス（退院後1年間）を用います。これらのパスは、患者様自身が自分の治療経過をスタッフ（担当の看護師や介護福祉士、精神保健福祉士、作業療法士等）と相談しながら評価していくものです。

一般的なクリニカルパスでは医療スタッフが評価の主体ですが、クライアント・パスやリカバリー・パスでは、患者様が評価の主体になります。



# ●再入院防止・社会復帰プログラム

再入院防止・社会復帰プログラムは、入院4～6週目から取り組んでいくプログラムです。入院中に退院後の生活がイメージできるように職員と一緒に考えて、困っている事や不安な事を少しでもなくせるようにしていきます。

また、困っている事や不安な事を具体的に整理していくためのアンケートを利用し、最善の状態ですべて復帰できるようにサポートしていきます。

様式2

【 様 】

退院が近くなりました。入院中に退院後の生活がイメージできるように一緒に考えて、困っている事や不安な事を少しでもなくせるようにお手伝いしたいと思います。  
困っている事や不安な事を明確にするために、下記のアンケートに答えていただきたいと思います。  
遠慮せずに具体的に教えてください。  
このアンケートを基に、最善の状態ですべて復帰できるようにサポートさせていただきます。  
ご協力をお願い致します。

1. 退院後はどこで生活しますか。  
・自宅 ・家族と同居 ・一人暮らし ・施設

2. 退院後は、何をして過ごしますか。  
・デイケアに通う ・外来OTに通う  
・作業所へ通う ・仕事を始める  
・家事手伝いをする ・その他

3. 退院後の生活で不安な事や困っていることがありますか、具体的に教えてください。  
① 買い物・お金の管理・交通機関の使い方・余暇の過ごし方・家族関係・相談相手など

② 通院の方法・具合が悪くなった時の対処方法・ストレスなど

③ 薬について

④ 食事やダイエットについて

⑤ その他

4. 上記の他に困っている事、不安な事はありますか

2015年1月19日作成

【再入院防止・社会復帰プログラム】								
氏名	種	プログラム終了予定日	年	月	日	担当		
	看護師					精神保健福祉士 介護福祉士 作業療法士		
退院後の目標	項目	テーマ	サポート内容	期	具 体 策 (いつ/目標)	誰と(サポート)	評価	達成サポート
① 日常生活	退院後の生活リズム 6時間							
② 治 療	通院診療での大切なこと の理解 通院頻度 通院方法 6時間							
③ 服 薬	処方内容と作用 副作用の理解 服薬継続の理解 6時間							
④ 実業上活動	食事 運動							
⑤ 社会資源	デイケアの利用 訪問看護の利用 就労支援室の利用 「あなたの退院後を支える サービス提供隊」の参加 自立支援及び福祉制度の利用 リハビリバス							



## ●入院時に必要なもの

- ・着替え（病衣もございますが、ほとんどの方が私服で過ごされています）
  - ・下着類3～5組
  - ・タオル・バスタオル各3枚程度
  - ・洗面用具（プラスチック製のコップ・歯ブラシ・歯磨き粉等）
  - ・入浴用品（洗面器・石鹸・シャンプーなど）
  - ・日用品（スリッパ、ズック等・ティッシュペーパー・洗濯洗剤など）
- ☆当院の売店でも購入可能です。



## ●入院の手続きについて

- 保険証等について
  - ・保険証
  - ・限度額認定証（対象者）
  - ・限度額適用・標準負担額減額認定証（対象者）
  - ・特定疾患医療受給者証（対象者）



- 印鑑について

- ・保証人用の印鑑（シャチハタ以外）

☆生計を別にする入院連帯保証人が必要となりますので、後日提出いただく書類がございます。

☆入院形態が「医療保護入院※」となる場合、家族等の入院同意書への押印が必要になります。

※「医療保護入院」・・・入院は患者様の任意によるものが原則です。しかし精神保健指定医が診察の結果、入院が必要な状態と判断し、その必要性の説明を尽くしても、なお患者様の入院同意が得られず、家族等の同意が得られた場合に入院が成立する精神保健福祉法上で定められた入院形態の一つです。

## ●入院費等

- ★入院費は年齢や保険の種類、所得により異なります。
- ★統合失調症治療センターのプログラムに関する別途費用はかかりません。
- ・入院の場合は、プログラム参加で入院費に追徴される費用はございません。
- ・通院の場合は、統合失調症負けない教室への参加は無料です。
- ・家族教室・みすみ会への参加は無料です、  
（※家族会の運営状況によって、費用をいただく場合がございます。）



教育入院の入院費（日数にかかわらず、1カ月当たりの概算）

- 70歳未満の方の場合（3割負担の方で高額療養費制度適用※）
  - ・住民税非課税世帯の方・・・約55,000円（食事代込）
  - ・課税世帯の方・・・約100,000～120,000円（食事代込）
- 70歳以上の方の場合
  - ・住民税非課税（年金収入80万円以下）の方・・・約35,000～45,000円（食事代込）
  - ・課税世帯の方・・・約100,000～120,000円
- 個室をご利用の場合
  - ・1日1,620円～2,700円（ユニットバスの有無等によります）

※高額療養費等、制度利用については必要に応じて入院時または入院後にご相談下さい。

## ●よくお受けするご質問



### ●教育入院について

Q.教育入院を希望していますが、本人が入院はもちろん受診を拒否しています。

⇒A.まずはご家族様のみでの相談（外来）でも結構ですので、お問い合わせ窓口までご相談ください。

Q.今現在、別の病院（クリニック）に通院していますが、この教育入院を希望する場合はどうしたらよいですか？

⇒A.現在の主治医の先生に相談し、「診療情報提供書」（紹介状）を作成いただいて下さい。事情により難しい場合はご相談ください。

Q.教育入院は必ずその期間（6週間）入院しないといけないですか？

⇒A.教育入院は原則として6週間の全プログラムに参加していただきます。

Q.統合失調症以外の診断を受けていますが、統合失調症のみが対象ですか？

⇒A.統合失調症の診断を受けている方に限ります。  
まだ精神科に受診しておらず、診断を受けていない方はご相談ください。

Q.教育入院（6週間）ということですが、長期入院はありますか？

⇒A.教育入院は「患者心理教育を受けて、統合失調症の勉強をする」ことが目的ですので、「精神的不調・悪化による入院」とは異なり、あらかじめ期限を設けています。

Q.鍵のかかる病棟・病室に入院させられるでしょうか？

⇒A.教育入院は、患者様の意思による任意入院が多く、この場合は鍵のかからない開放病棟に入院していただきます。  
教育入院に関わらず、精神科での入院は原則として患者様任意での入院となるよう、病状を説明し、治療への動機づけに働きかけます。  
しかし患者様の同意が得られない状況で、かつ今すぐ入院が必要と判断される場合には、やむを得ず一時的に閉鎖環境での治療から開始することもあります。

Q.希望するプログラムだけに参加する事は可能ですか？

⇒A.プログラムへ参加するタイミングは入院日よりそれぞれ異なりますが、6週間全てのプログラムに参加してからの退院となります。



Q.教育入院が終わった後はどうなりますか？

⇒A.必要に応じて再入院防止・社会復帰プログラムへ移行し、退院後の生活を見据えた上で、スタッフとともに話し合いをしながら、今後の生活目標や不安な点について一緒に整理していきます。  
また、退院後も継続して渡部院長の外来通院を希望される場合が多いようですが、地元の病院・クリニックに戻られる患者様もいらっしゃいます。  
渡部院長の外来に継続して受診される方には、リカバリー・パス（退院後1年間の治療経過の評価ツール）を用いて、心理教育的治療を継続します。

●プログラムについて

Q.今現在受診している主治医を変えずに「統合失調症に負けないぞ教室」（患者心理教育）に参加する事は可能ですか？

⇒A.現在の主治医の先生に相談し、「診療情報提供書」（紹介状）を作成いただいで下さい。事情により難しい場合はご相談ください。

Q.「SST」って何ですか？

⇒A.社会生活技能訓練（Social Skills Training）の略です。思い込みやこだわりによって、問題解決の選択肢が狭まりがちな場合に、考え方やものの見方を広げて最適な選択肢を導き出せるよう練習を行います。



●家族教室について

Q.「遠方なのですが、家族教室・家族SSTは必ず毎回参加しなければいけないですか？」

⇒A.短期教育入院をされる場合、原則として参加をお願いしております。どうしてもご都合が悪い場合はご相談ください。

Q.「みすみ会は途中で参加を中断したり、再参加する事はできますか？」

⇒A.強制的なものではなく、あくまでも参加を希望するご家族様の勉強の集いですので、参加は任意です。

Q.「田宮病院に通院していませんが、家族教室だけには参加できますか？」

⇒A.家族教室についてはオープン形式で運営しております。  
ご利用については、相談窓口へご連絡下さい。



## ●教育入院中の制限等について

Q.「家族の面会時間や頻度について」

⇒A.面会時間は8:30～20:00の間でお願いしています。  
ご面会の頻度は渡部名誉院長との相談となりますが、教育入院の趣旨により週3回以上のご面会は控えていただいております。

Q.「携帯電話やパソコン、ゲーム機は持ち込んで良いですか?」

⇒A.主治医（名誉渡部院長）との相談となります。また撮影機能のある機器での撮影、録画につきましては、他患者様の個人情報保護の観点から固くお断りしております。

Q.「教育入院中の外出・外泊は可能ですか?」

⇒A.任意入院の場合、外出・外泊は原則として可能ですが、教育入院プログラムへの参加に支障をきたさないようにご留意下さい。



## ●活動(プログラム)の様子



認知機能リハビリ



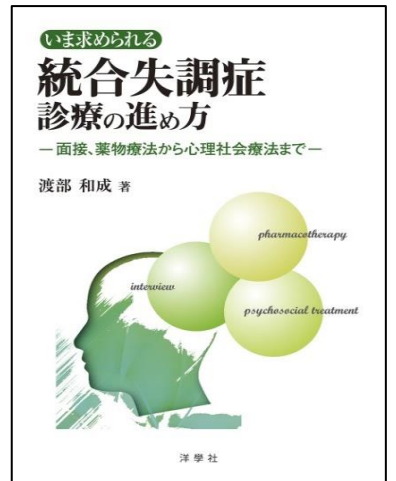
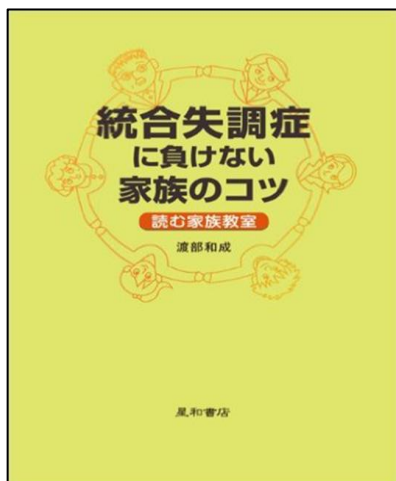
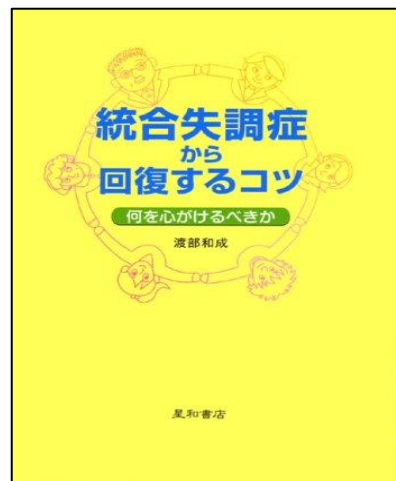
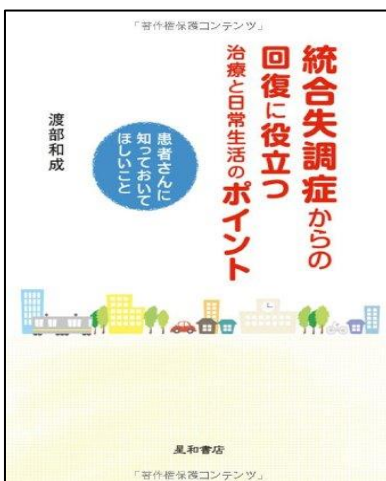
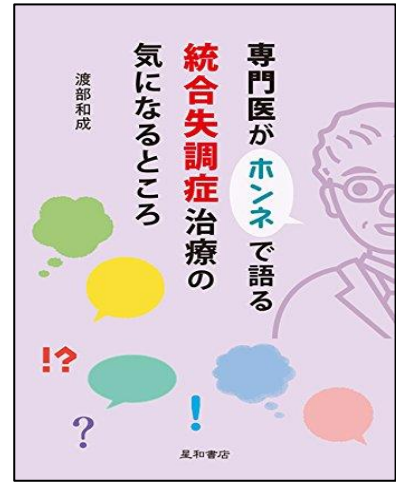
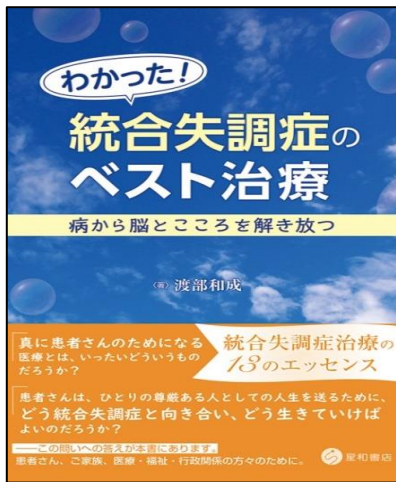
SST



身体的コーピング法

## ● 推薦・参考図書

当院の治療にご興味のある方は、掲載されている図書をお読みくださることで、よりよく理解ができるかと思えます。ご本人向け・家族向け・支援者向け等、様々な図書がございますのでご確認ください。



## ●田宮病院の様子

病院全景



開放病棟4人部屋



閉鎖病棟ステーション



開放病棟全景



院内喫茶「金羊毛」



閉鎖病棟個室

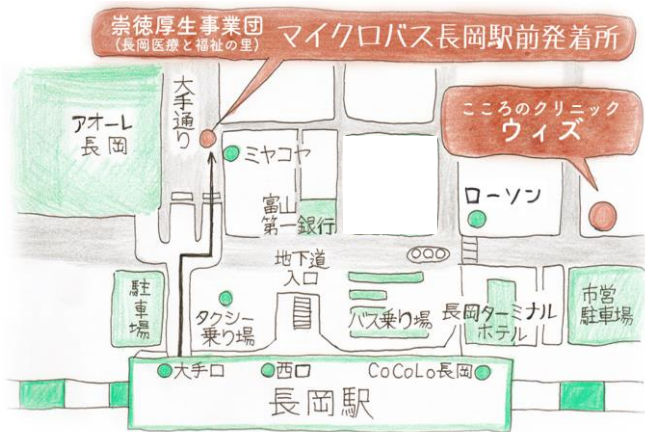
## ●渡部名誉院長ご挨拶



田宮病院は、患者さんの「いま生きる」を応援する心の医療を医師、看護師、薬剤師、心理士、作業療法士、精神保健福祉士、介護福祉士などの多職種で行っています。具体的には、長岡を中心とした地域精神医療と新潟県南圏域の救急精神医療を縦糸に、断らない医療・急性期からの人間的医療・計画的医療・病院内に留まらない医療を横糸にして、患者さんの笑顔を大切に一人ひとりに寄り添い病からの回復を図っていく真の精神医療を展開しています。

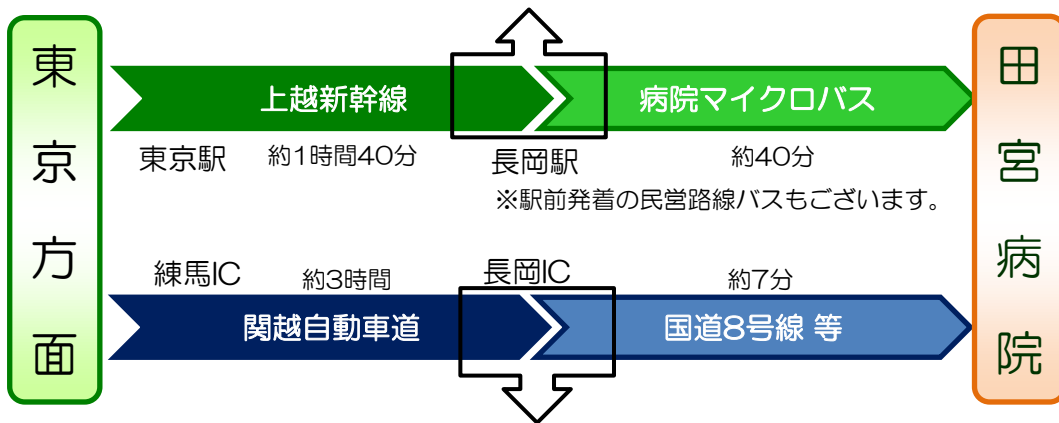


# ●田宮病院へのアクセス



主な運行	
長岡駅前発	田宮病院着
9:42	10:20
◎11:02	◎11:40
13:07	13:45
☆14:27	☆15:05
15:47	16:25
田宮病院発	長岡駅前着
9:10	9:42
◎10:30	◎11:02
12:35	13:07
☆13:55	☆14:27
15:15	15:47

◎日曜運休 ☆土日運休



長岡インターチェンジを「国道8号線・柏崎方面」へ下り、信号4つ目の交差点（関原1丁目）の左側に見える「関原自動車学校」看板を目安に左折して下さい。5分ほど直進すると到着します（病院は道路の右側です）。

## 医療法人 崇徳会 田宮病院

〒940-2183 新潟県長岡市深沢町2300番地  
 TEL0258(46)3200 FAX0258(46)7300  
 《URL》 <http://www.sutokukai.or.jp/tamiya-hp/>